



6/26 趣の異なる神楽を鑑賞 (日名交流館がら)

今年度で11回目を迎える「備中神楽成羽保存会研修会」(同保存会主催)が開催され、地元住民や神楽太夫が、国重要無形民俗文化財の「比婆荒神神楽」(広島県庄原市)を観賞しました。

神楽社の10人が、神事舞のうち4演目を上演。莫座舞は、ござを縄跳びのように何度も飛び、猿田彦の舞では、優壮な演技に会場から大きな拍手が送られました。

7/2 七夕で文化交流 (高梁総合福祉センター)

「異文化交流フェスタ2011」(市国際交流協議会主催)が開催され、市内の大学に在学する留学生と市民約30人が参加しました。

絵本による日本の七夕の紹介や折り紙や野菜を使った七夕かざりを作成。願い事を書いた短冊と一緒に飾り付けを行いました。

また、市栄養改善協議会連合会高梁北支部の皆さんによる、竹の器を使用した「七夕そうめん」などの料理を食べながら交流を深めました。



7/10 不思議がいっぱい! (うかん常山公園)

「うかん親子孫フェスタ」(NPO法人夢風車うかん主催)が開催され、市内外から約120人の家族連れが参加しました。

岡山理科大学科学ボランティアセンターの学生らによる「ドラム缶つづし」などの科学ショーや、ジュースにドライアイスを入れてシャーベットを作る体験コーナーなどが行われ、子どもたちは、日ごろできない不思議な体験を楽しみました。



まちの
出来事



6/12 ソバの花に囲まれて (松原町松岡)

「春播きそばの花見会」(松原そばの会主催)が行われ、約80%の斜面がかわいらしい花で真っ白に染まりました。

小雨模様にもかかわらず、市内外から多くの家族連れらが訪れ、ソバの花を写真に収めていました。昨年収穫したソバで打ったざるそばの販売、石臼でそばひき体験などもあり、来場者は山里でのひとときを満喫していました。

6/25 子ども備中神楽披露 (神原スポーツ公園)

FC高梁吉備国際大学が参戦しているチャレンジリーグの試合前に、成羽備中神楽育成会の子どもたちが、日ごろの練習成果を披露しました。

猿田彦命の舞や大蛇退治を上演。子どもたちの愛らしくも迫力のある舞が、会場を訪れた観戦者らを魅了しました。

サッカースクールや高梁B級グルメの販売などもあり、にぎわっていました。



6/25 会場いっぱい童謡の ハーモニー (総合文化会館)

「がんばろう日本! 第26回童謡まつりイン高梁」(市童謡のまちづくり推進委員会主催)が行われ、幼稚園児合唱団(高梁・高梁南・落合幼稚園)のほか、21団体が童謡の美しいハーモニーや演奏を披露しました。

エンディングでは、東日本大震災の被災地復興への思いを込めた七夕飾りをステージに掲げ、会場全体が一つになって「たなばたさま」「故郷」を合唱しました。



編集後記

▼20年来、使ってきた我が家のエアコンが夏を前に突然壊れました。否が応でも買い替えを迫られ、早速いろいろ調べてみることに。技術の進歩はすごいもので、性能を電気で比較すると、これまでの半分以下になるそうです。

今月の特集でも取り上げましたが、家庭でのエアコンの電力消費に占める割合は半分以上。温度1℃下げると電気代が約1割減になるそうです。買い替えと節電で、来月の電気代が楽しみです。(HO)

▼取材先で偶然、乳牛の出産に立ち会うことができました。母牛のおなかから、子牛が生まれ、命が誕生する瞬間を目の当たりにして、とても感動しました。最近、テレビドラマなどを見ていると、涙がポロリと落ちることがよくあります。歳をとったからかな。

▼ついに5年間愛用してきた携帯電話が時代の流れに逆らえず、ちまたで話題の「スマートフォン」へと変わりました。使ってみて分かったのですが、もはや携帯電話ではなく、パソコンを持ち歩いている感じがします。進化した携帯電話。機能の多さに、使うはずの私が逆に使われている気がする今日この頃です。(KY)